

広報かわば

2023
12
No. 579



CONTENTS

特集 役場新庁舎が完成	2
令和5年度川場村の予算執行状況	4
村の情報ページ	7
川場フォト通信	8
情報ひろば	12

役場新庁舎が完成 愛称は「Kawaba BASE」

令和4年4月に着工した役場新庁舎を含む拠点施設は、これからの川場村の中心になるという意味を込めて「Kawaba BASE」と名付けられ令和5年11月6日(月)に開庁しました。

「Kawaba BASE」は役場新庁舎を中心に、むらの学習館、交流ホール、エネルギーセンター、防災倉庫が連絡ブリッジによって繋がっています。

構造材、外壁や床材などに川場産木材を積極的に利用しており、庁舎待合ロビーの吹抜け上部には、杉の製材による架構が大胆に展開している構造となっています。



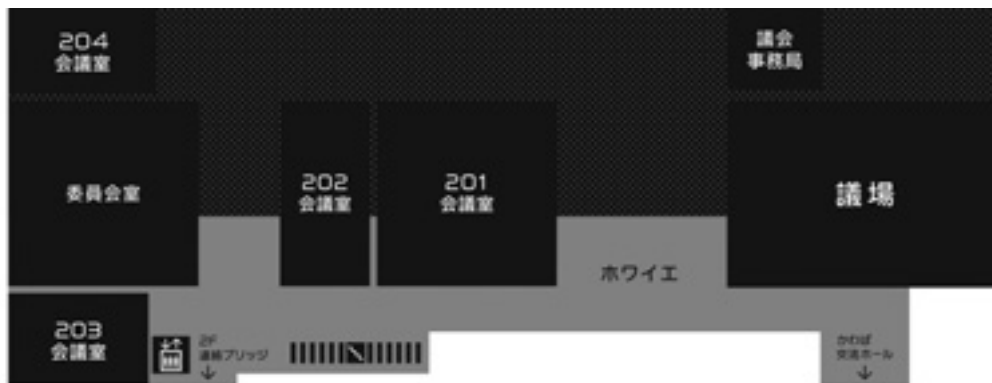
11月6日(月)、新庁舎前のソト広場にて役場新庁舎**開庁式**が行われました。式典では、村議会議員や職員その他、設計を担当した(株)プランツアソシエイツの宮崎社長も出席されました。

新庁舎の完成に伴い、役場新庁舎**落成式**が10月29日(日)に開催され、会場となった交流ホールには関係者約250名が集まりました。外山村長は「新庁舎の完成を機に、なお一層気持ちを引き締め、より能率的な行政を推進し、産業・文化の発展、村民の福祉向上に専念してまいります決意でございます。」と述べました。



●フロアマップ

2 F



川場産木材を利用し、明るく開放的な空間が展開しています。

1 F



1つのフロアで窓口対応が可能となり、利便性を生かしながら庁舎機能の拡充が図られています。

●代表番号及び直通番号

役場の電話番号はこれまで代表番号のみでしたが、新庁舎では、新たに各課に直接つながる電話番号が配備されます。役場の代表番号につきましては、これまでと同じ電話番号から変更はありません。

各課に配備される直通番号の市外局番の後は「25」となります。お間違えのないようご注意ください。

川場村役場 代表番号 ☎0278-52-2111

総務課	代表番号☎0278-52-2111	住民課	直通番号☎0278-25-5073
出納室	直通番号☎0278-25-5070	健康福祉課	直通番号☎0278-25-5074
むらづくり振興課	直通番号☎0278-25-5071	議会事務局	直通番号☎0278-25-5075
田園整備課	直通番号☎0278-25-5072	教育委員会事務局	代表番号☎0278-52-3458

●毎週水曜日を午後7時まで開庁します

これまでの開庁時間は平日午前8時30分～午後5時15分でしたが、役場新庁舎開庁に合わせて11月6日(月)から令和6年3月の年度末までの毎週水曜日を試験的に午前8時30分～午後7時まで開庁します。

お知らせします 令和5年度

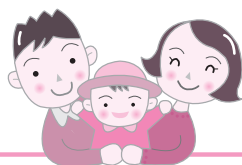
川場村



◎村有財産の状況

区 分	現 在 高
土 地	1,005,213㎡
建 物	39,740㎡
出 資 金	1億8,501万円
基 金	16億5,659万円
財 政 調 整 基 金	8億6,971万円
減 債 基 金	1,337万円
地 域 福 祉 基 金	1,689万円
環 境 整 備 基 金	1,029万円
友 好 の 森 整 備 基 金	4,852万円
居 住 空 間 支 援 基 金	355万円
ほ た か の 里 基 金	2億1,294万円
文 化 財 保 護 基 金	122万円
生 涯 学 習 基 金	1,021万円
交 流 基 金	639万円
後 継 者 育 成 基 金	3,550万円
罹 災 救 助 基 金	508万円
ふるさと農村活性化基金	1,023万円
土 地 開 発 基 金	110万円
国民健康保険事業基金	1億1,277万円
水 道 事 業 基 金	1,262万円
介 護 給 付 費 準 備 基 金	5,229万円
役 場 庁 舎 整 備 基 金	2億3,290万円
森 林 環 境 譲 与 税 基 金	1万円
収 入 印 紙 等 公 売	100万円

村税の負担額と還元金（一般会計）



村民1人に使われるお金
1,484,929円
村民1人が負担する税金
(村税) 122,475円



1世帯当りに使われる
村のお金 4,053,276円
1世帯当たりが負担する
税金(村税) 334,309円

◎村債の状況（借入金）

借入先別	一般会計現在高	特別会計現在高	現在高合計
公的資金	18億6,720万円	7億7,514万円	26億4,234万円
財務省財政融資資金	17億1,933万円	5億3,858万円	22億5,791万円
旧郵政公社郵貯資金	0万円	0万円	0万円
旧郵政公社簡保資金	0万円	0万円	0万円
地方公共団体金融機構	1億4,787万円	2億3,656万円	3億8,443万円
民間等資金	15億6,458万円	2,048万円	15億8,506万円
市中銀行	14億9,927万円	2,048万円	15億1,975万円
共 済 等	0万円	0万円	0万円
群馬県貸付金	6,531万円	0万円	6,531万円
合 計	34億3,178万円	7億9,562万円	42億2,740万円

村の様子

(令和5年9月30日現在)



人 □ 3,078人(外国人13人含む)
男 1,469人(8人)
女 1,609人(5人)
世帯数 1,127世帯
面積 85.25 km²

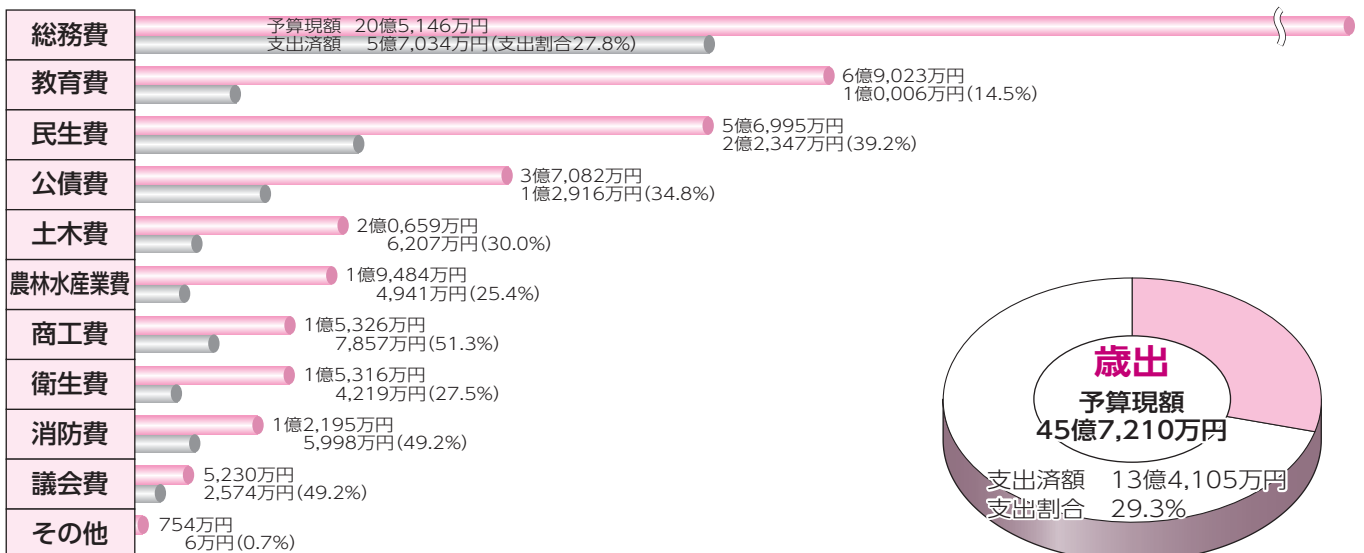
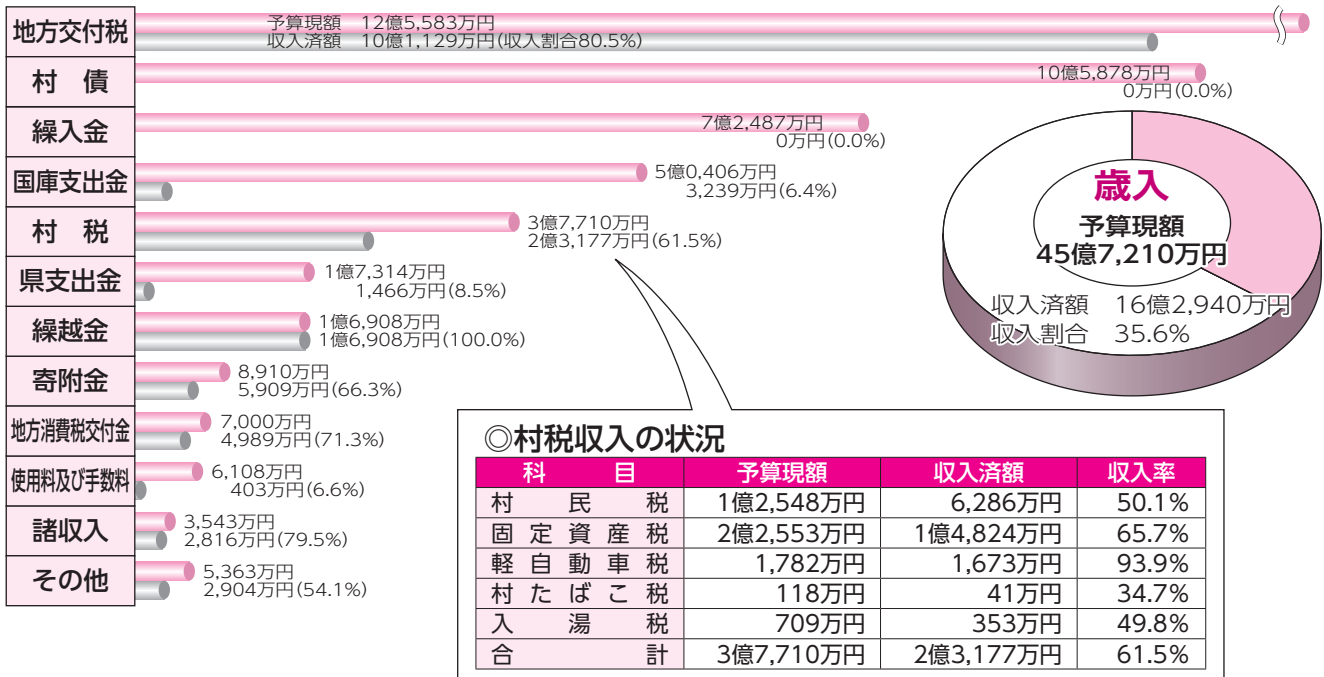
◎特別会計の執行状況

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業	4億5,939万円	1億6,037万円	34.9%	1億4,764万円	32.1%
介護保険事業	5億0,039万円	2億2,767万円	45.5%	1億8,691万円	37.4%
後期高齢者医療	1億0,170万円	7,091万円	69.7%	3,751万円	36.9%
水道事業	5,014万円	1,712万円	34.1%	1,184万円	23.6%
下水道事業	2億3,121万円	6,914万円	29.9%	6,765万円	29.3%
合 計	13億4,283万円	5億4,521万円	40.6%	4億5,155万円	33.6%

の予算執行状況

地方自治法243条の3第1項に基づく、川場村の財政事情の作成及び公表に関する条例により、令和5年度予算（令和5年9月30日現在）の執行状況をお知らせします。


一般会計の歳入と歳出状況



令和5年 川場村子ども議会開催




11月17日(金)議場において、本年で8回目となる「川場村子ども議会」が開催されました。子ども議会は、将来の川場村を担う子ども達が、村の施策や村議会の仕組みなどを学び、自分の考えや意見を積極的に発表する機会を設けて社会に参加する意識を育むと共に、議会制民主主義の理解と村政への関心を深めることを目的としています。

**林 陽詩 議員**
(班員 田口大翔・上村美幸)
質問 現川場中跡地について


川場中学校が廃校になった後、校舎や敷地を利用する計画はありますか。我々から提案させていただきます。まず、校庭に野球場とランニングコースの設置を提案します。また、中学校校舎を再利用し、校舎1階には川場村の飲食店や文化交流施設を入れ、2階と3階は宿泊施設として活用できると考えます。体育館と剣道場を解体し、男女別の大浴場を設置し、1階には温泉とプール、2階には室内運動施設を設ける考えもあります。これらの計画は川場村のスポーツ環境の向上や観光客の呼び込みに貢献し、雇用問題の解決にも繋がると考えます。

回答 川場村では、小中一貫の義務教育学校の計画策定の段階から、川場中学校の跡地活用について検討を始めました。校舎の建物は耐震改修を行っており、大きな改築工事はせず有効活用ができるものとして、大学の研究室やサテライトオフィス等の利用が可能と考えていましたが、その具体的な検討は進んでおりませんでした。今年度、村民20名ほどで組織する「川場の未来を考える会」にて、中学校の跡地活用について具体的な検討を始めました。この会のメンバーは、みなさんの親世代が主流となり、子どもたちに残したい川場村の未来を想像して、それを実現するための方策を模索しています。また、この会には、中学校で行われている「谷人講座」で講師をしている谷人(風の谷のメンバー)の方々の協力を得て、多くの村民の思いの詰まった中学校を活かす方法を考えています。林議員からご提案いただいた中学校校庭の利用について、野球場とその周りにランニングコースを整備する計画や、校庭の面積から考えますと実現可能と思われる。校舎の活用については、飲食店や文化交流の場、観光客等の宿泊が可能となる具体的な施設整備のご提案をいただきました。これは、川場の食を扱う飲食店や川場の伝統文化を体験できる施設となり、日帰りや泊の観光から、もう一步深く川場の魅力を知ってもらう滞在型施設としての利用形態が可能となるものと考えます。再利用のための改修費用の問題や、周辺の飲食店や宿泊施設などの営業に支障をきたさない利用方法などの制約はありますが、議員のみなさまをはじめ、村民のみなさまや川場村を訪れた方に喜んでいただける施設となるよう、検討していきたいと考えます。

**関 凛太郎 議員**
(班員 青柳柊里・外山心愛)
質問 ふるさと納税とポイント制度


川場村のふるさと納税にはイベントチケットや飲料、米やパンなどの品物があるが、林檎やブルーベリーは出品されていない。林檎のパウエティーバックを追加すれば、寄附者は楽しむことができる上に、お礼品の品数も増える。さらに、川場村独自のポイント制度「かわたんポイント」を導入することで、一定の買い物でポイントを貯め、特産品と交換できるようにする。これらの取り組みで川場村の経済を活性化したい。

回答 まず、最初に、昨年度の川場村ふるさと納税寄附金の全体を振り返りますと、4,345件、83,542,500円の実績がありました。前年度比131.7%、金額によると約2,000万円増え、受入額は年々増加しています。人気の返礼品は、川場村ふるさと納税感謝券、川場地ビール詰め合わせセットなどでありました。中でも、川場村ふるさと納税感謝券は、田園プラザ内のファーマーズマーケットに並ぶ野菜、果物などの交換をはじめ、村内の飲食店や旅館で利用できるため大変好評をいただいております。さて、ご提案いただきましたリンゴの食べ比べができるパラエティーバックは、川場村を代表する特産品であるリンゴを使った大変素晴らしい返礼品になると思います。リンゴを返礼品とした場合、在庫管理や配送の手間がかさみ、リンゴ農家の負担が増えてしまう可能性も考えていなければなりません。したがって既存の仕組みである、田園プラザ内のファーマーズマーケットと川場村ふるさと納税感謝券を上手く活用し、リンゴを返礼品として提供する手段を強化していきたいと考えています。今回提案いただいた「かわたんポイント」の仕組みも非常にユニークで経済効果の高い素晴らしいご提案と考えています。ただ、ふるさと納税の返礼品は、寄附額の30%まで定められているため、このポイントも返礼品としてカウントされてしまい、既存の返礼品の単価を下げる必要が生じてしまいます。ふるさと納税の中では、観光客誘致や、村の経済発展、特産品PRにつながるような「かわたんポイント」について検討をさせていただきます。

**宮川 響木 議員**
(班員 小林彩妃・藤井奏孝)
質問 エネルギーについて


新庁舎のエネルギーセンターでは、災害時に利用できる木質チップボイラーや関連する設備が備えられています。また、Kawaba BASE全体のエネルギー供給機能を担っています。川場村では小水力発電を提案し、地域のための発電や雇用促進に有効であると言われています。川場村の山間部には適した地形があり、小水力発電の規模を拡大することができます。また、川場村全体で無駄になっている資源をエネルギー化し、一般家庭にもエネルギーを供給できる取り組みが望まれています。

回答 はじめに、去る11月6日に開行いたしましたKawaba BASEのエネルギー利用についてご説明申し上げます。Kawaba BASEには、役場庁舎をはじめ交流ホール、むらの学習館、エネルギーセンター、防災倉庫とトイレの建物があります。大きな特徴の一つ目として、木質チップボイラーが設置されており、このボイラーの熱を使い役場庁舎及びむらの学習館で使う暖房約50パーセント、また、熱交換を行うことで冷房にも活用しその約30パーセントを賄います。このボイラーの燃料となる木質チップは、川場村の森林を整備する際に発生する、本来山の中に放置されてしまう間伐材を有効に活用して作ったチップです。2つ目の特徴として、交流ホールとエネルギーセンターの屋根に、204枚の太陽光パネルが設置されており、3つ目の特徴として、Kawaba BASEでは、非常時の水源の確保にも配慮しております。その他、村内において既に取り組んでいる事例を申し上げます。木質チップを燃料に使ったボイラーは、既にホテル田園プラザとふじやまビレッジに導入済みであり、何れも温湯の供給に使われており、重油燃料の使用量削減に貢献しております。また、同じ木質チップを燃料とする発電も行っております。太陽光発電事業におきましては、村が所有しております川場牧場の跡地を有効活用する形で、太陽光発電事業の計画地として、一部の土地を貸し出すことを決定しております。

**澁谷 友羅 議員**
(班員 大津凛太郎・藤井奏孝)
質問 森林の整備について


学校林の木や学校の周りではスギを多く見かけます。スギの木は加工がしやすく、通気性や防水性などの優れた性質を持っているため、日本各地で多く植えられているが、その増加が花粉症やカメムシの大量発生と関連していることが問題となっている。国では森林整備のために森林環境税を導入することが決定しており、川場村ではこの税金をどのように使う予定ですか。提案として、スギの木の伐採と広葉樹や他の針葉樹の植樹を行い、花粉症やカメムシの対策を行うことを提案します。さらに、エアゴトに植樹する種類を変えることで、観光や特産物開発を促進することも提案します。また、クマの出没の問題を解決するために、山奥に果実をつけるブナなどを植えることで、クマの食料として利用し、人里に降りてくる可能性を減らすことができるのではないのでしょうか。これによって、野生動物との共生を実現することができるのでは。

回答 現在の川場村の森林面積は、7,321haで村の総面積の86%です。人工林の面積は1,975haで、人工林率は67%と県平均に比べてやや高くなっております。澁谷議員はスギの増加の影響を考えておられるようですが、この新庁舎は澁谷議員の質問にある「森林環境税と税の使途」についてお答えしたいと思います。この新庁舎は鉄骨造りと木造の混構造で、スギをふんだんに使っています。量にして約400㎡です。実はこの木材の購入費用に森林環境税と税が使われています。森林環境税は、このほかに「山林の境界明確化事業」に使っています。現在では山林を伐採した場所にはスギはほとんど植えられておらず、植えるのは唐松が主流になっています。唐松は、花粉症との関係性が小さく、カメムシの発生に影響もスギより少ないと言われています。すぐに効果は出ないかもしれませんが、50~60年後の山林の姿を期待したいと考えております。

**生方 鳳靖 議員**
(班員 小林美月・外山尚生)
質問 観光問題について

田園プラザは日本一の道の駅で観光客が多いが、外国人観光客は少ない。外国人観光客や家族連れを呼び込むために、花を植えるイベントや田植え体験、七夕まつりなどのイベントを提案します。また、秋には果物狩りやお菓子作り体験、ハロウィンの特別メニューを提供。11月には稲刈り、12月にはイルミネーションと竹灯籠作りを行う。さらに、川場村を美しくするため花を植える活動「フラワープランニングプロジェクト」通称「フラプラ」プロジェクトのボランティア活動を提案します。

回答 田園プラザは、年間240万人が訪れる大変人気がある道の駅ですが、生方議員のおっしゃるように、来場者の大半が日本人です。そこで今年度、観光庁の「観光再始動事業」により、日本を訪れる外国人客、インバウンドの需要を盛り起こす事業に取り組んでいます。この事業は、特別な体験や、期間限定の取組等を自然、文化、食、スポーツ等の様々な分野で創り出すとともに、全世界に発信し、インバウンドの本格的な回復を図るもので、田園プラザだけでなく、希望する村内の事業者も一体となってこのプロジェクトに取り組んでいます。具体的には、9月23、24日に行われたヘリコプターの遊覧飛行、10月22日の期間限定で行われたインバウンド対象のSNS「Instagram」の販売、また、それらを拡散するための海外のインフルエンサーを活用してのSNSの活用を行いました。更に、この事業で導入したカメラボードやレンタルサイクルなどを用いて田園プラザだけでなく、川場村全体を楽しんでいただけるような仕組み作りを考えています。今回、外国人観光客や家族連れをターゲットにしたイベントの提案をいただきました。田園プラザを訪れる観光客は、首都圏からお越しになる方が多く、都会や海外では味わえない川場の四季折々の風景がとても魅力的だと評価されています。これらのノウハウを活かし、季節に応じた川場村ならではの体験イベントなど多様なパターンを取り組みを村内事業者が協同して取り組むことで、外国人観光客や家族連れをターゲットにすることに對しての機運も高まっていくと考えております。

**小林 優雅 議員**
(班員 金子成・八木稜太郎)
質問 第2の「雪ほたか」ブランドの生産について

現在、第2の「雪ほたか」をブランドとして生産できそうな物はあるでしょうか。私たちは、大豆を生産してその大豆をブランド化することを提案します。その理由は、良い大豆を作るためには良い水が必要とメディアが報道していました。

そこで武尊山の雪解け水を使って大豆を生産し、ブランド化するとよいと思います。なぜなら、大豆はタンパク質を豊富に含む植物性の原料を加工し、肉の食感に近づけた代替肉を作ることができます。代替肉の原料で最も普及しているのが大豆を原料にした大豆ミートです。また、世界的な「脱ミート」の潮流が影響し、「肉の代わり」という観点からも注目されてきています。そして、食肉生産は環境負担が大きいことに加え、世界の人口増加に伴い、持続可能な食料調達が必要となることから、地球環境や社会のために代替肉を選ぶという考え方が広まってきています。このようなことから、大豆を生産し、その大豆をブランド化し、都心などに日本各地に販売することで、川場村の経済が円滑に回ると思います。また、大気中の二酸化炭素を炭素源として生成するため化石燃料とは異なり、カーボンニュートラルな燃料として期待されています。

回答 まず、第2の「雪ほたか」をブランドとして生産できそうな物はあるかの質問についてお答えします。川場村内には現在490haの農地があります。そのうち、田んぼが198ha、畑が292ha耕作されています。川場村の農作では、主にこんにやく、りんご、ブルーベリーが生産され、その他にはブドウ、トマト、キュウリ、枝豆、そば等も栽培されています。また、「雪ほたか」についてもブランド名として認知され、ライスセンターも整備され順調に生産販売しているところです。今回、提案いただいた「大豆ミート」は、持続可能な食料調達や、地球環境やヴィーガン人口の増加の観点から必要な考え方だと思います。また、川場村が行っている取組の一つとして、「地球温暖化や環境問題に配慮した循環型社会の構築」があります。化石燃料を使用することが、温室効果ガスを発生させ地球温暖化に繋がっているわけですが、この化石燃料に変わる燃料として注目されているのが再生可能エネルギーです。このエネルギーの特徴は、化石燃料とは対照的に「枯渇しない」「どこにでも存在する」「CO₂を排出しない」の三点があります。川場村ではバイオマス発電と呼ばれる発電方法でエネルギーを生み出しており、燃料は「木質チップ」を使用します。

新年行事情報

令和6年川場村新年祝賀式について

令和6年の輝かしい新春を迎えるにあたり、村民の皆さまを一堂に会し、『新年祝賀式』を開催いたします。式典終了後、アトラクション及び大抽選会を予定しております。事前のお申し込みは不要なのでご近所お誘い合わせの上、お越しください。

日時 令和6年1月6日(土) 午後1時00分開場
午後1時30分開演

場所 川場村文化会館ホール
※新しく出来た交流ホールではございませんので間違えないようお越しください。

川場村消防団出初式

正月の恒例行事、出初式を行います。出初式とは、消防団の仕事始めの式典であり、本村では1年の無火災を祈念して行われます。

午前10時頃からは消防車による村内パレードも行われます。

日時 令和6年1月6日(土)
午前9時30分より

場所 川場村武道館屋内ゲートボール場



脳ドック・心臓ドック検診費用の一部助成について

健康福祉課 健康保険係(直通番号☎25-5074)

川場村では、「脳ドック・心臓ドック」の検診費用を一部助成しています。

○対象となる方

川場村に1年以上居住する40歳以上の村民で、世帯全員に村税の滞納がない方。

ただし、各保険及び職場等から助成を受けることができる方は除きます。

○申込み

検診を受ける前に、健康保険証と印鑑をご持参のうえ、健康福祉課の窓口で申込みをしてください。

○助成金

検診費用の3分の2の額(30,000円を上限とします。ただし、両方の検診を同時に受ける場合は、上限60,000円)

助成は3年に1回受けることが可能です。

川場村どんど焼きのご案内

「どんど焼き」は小正月に無病息災を願い、お正月にお迎えした神様をお送りする日本の伝統的な行事です。

感染予防のため、甘酒、豚汁等の配布はありません。

日時 令和6年1月8日(月・祝) 午前10時より
場所 川場田園プラザP5駐車場

※お焚き上げを希望する方は、次の日時に会場へご持参ください。

なお、お焚き上げは「だるま・お札・松飾り」以外は受付不可となります。

お焚き上げ受付期間

令和6年1月7日(日)
午前10時～午後2時30分(時間厳守)

主催・お問合せ

川場村観光協会 ☎52-3412

福祉医療制度について

健康福祉課 健康保険係(直通番号☎25-5074)

福祉医療制度は、県内の医療機関等で受診する際に福祉医療費受給資格者証(ピンク色の受給者証)を提示すると、窓口で負担する医療費(一部負担金)が無料になる制度です。一部負担金は、村と県が負担します。

福祉医療制度は、下記に該当する方に適用されます。まだ手続きをしていない方は健康福祉課にて申請してください。

区分	資格要件	申請に必要な書類等	
○子ども (所得制限なし)	出生から満18歳に達する日以後の最初の3月31日まで	健康保険証	
○重度心身障害者(児) ○高齢重度障害者 (65歳以上を含む) (所得制限あり)	1. 特別児童扶養手当1級	健康保険証	特別児童扶養手当証明書
	2. 障害基礎年金1級		年金証書
	3. 身体障害者1級・2級		身体障害者手帳
	4. 療育手帳判定A		療育手帳
○母子・父子家庭等 (所得税非課税者)	18歳未満の児童を扶養している母子・父子家庭及び父母のいない児童(18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間)	転入してきた人は前住所地の所得・課税証明、又は受給資格者交付状況証明書	

〈入院時食事療養費について〉

自己負担額の助成を受けるためには、医療機関の窓口で「減額認定証」の提示が必要になります。
※一定の所得がある方など、「減額認定証」をお持ちでない方は食事代の負担が発生します。

* 県外の医療機関にかかった場合

県外の医療機関にかかった場合は、受給資格者証は使えません。
その場合は医療機関で自己負担分を支払っていただき、後日、役場へ申請することにより、自己負担分をお支払いします。

申請に必要なもの

- 健康保険証
- 印鑑
- 福祉医療受給資格者証
- 領収書
- 振込先の預金通帳

群馬県優良青年農業者表彰



11月10日(金)に第59回群馬県優良青年農業者表彰式が群馬県庁昭和庁舎正庁の間において開催され、中野の横坂考純さん・夏希さん夫妻と、谷地の関拓哉さんが受賞しました。この事業は、群馬県と上毛新聞社の共催で、農業が抱える様々な課題の中でも、特に後継者不足の解消を目的とし、優れた成果をあげている青年農業者の意欲を喚起する役割も担っています。考純さんは受賞者代表として「社会情勢の悪化や自然災害が農業に深刻な影響を及ぼしているが、本日の表彰を励みにこの困難に立ち向かい、農業界を牽引していきたい」と謝辞を述べました。

川場キッズ旅に出る

～第42回全日本小学生バンドフェスティバルで銀賞～

11月18日(土)、第42回全日本小学生バンドフェスティバルが大阪城ホールで行われました。今大会も出場校36チームの中で村立は川場小のみ。『ふるさと川場村を照らす希望の光』をテーマに、20人全員で心をつなげて練習の成果を存分に発揮し、見事、銀賞に輝きました。素晴らしいステージを創り上げた川場キッズの姿は、会場にいたたくさんの方々に感動と勇気を与えてくれました。



第43回利根沼田少年剣道錬成大会

11月18日(土)サンワ沼田武道館において「第43回利根沼田少年剣道錬成大会」が開催され、川場村剣道教室の子供達が優秀な成績を収めました。

結果は、下記のとおりです。これからも頑張りますので応援をよろしく願います。

情報提供：川場村剣道教室

<3年生以下の部>
準優勝 宮田翠
第3位 佐藤優之介

<5年生の部>
準優勝 石田大河



本村が「ぐんまの木利用促進功労者表彰」を受賞!

11月15日(水)、群馬県庁昭和庁舎にて表彰式典が行われ、県産木材の利用促進に関し、特に優れた取組を行った個人や団体を表彰する制度です。本村は、11月6日(月)に開庁した新庁舎を木造一部鉄骨構造として建替を行い、村全体で地域材を積極的に利用していることが評価され表彰に至りました。



文化祭が開催されました！

11月22（水）、23日（木・祝）の2日間にわたり、川場村体育館及び川場村保健センターを主会場として川場村文化祭を開催しました。文化協会各部による力作揃いの作品展示をはじめ、こども園児、小中学校の児童・生徒による素晴らしい作品が会場内に並び、たくさんの来場者の方々に芸術鑑賞を楽しんでいただきました。23日には、体育館駐車場において婦人会や社会福祉協議会など関係団体の皆様によるバザーなどが開催されました。

また、初めてのキッチンカー出店も盛況であり、昨年、好評いただいた川場村農業団体連絡協議会主催の投げ餅も行われ、会場を大いに盛り上げていただきました。



農団連主催の投げ餅



「いつもお仕事を頑張ってくれてありがとうございます」

～かわば森のこども園児の皆さんが勤労感謝訪問に訪れました～

11月6日（月）、かわば森のこども園5歳児クラスの園児の皆さんが勤労感謝訪問で役場新庁舎を訪れました。

「いつもお仕事をがんばってくれてありがとうございます。」と園児の皆さんが手作りのプレゼントを外山村長に手渡すと、「これからもお仕事をがんばります」と外山村長が応えました。



川場スキー場開き、安全・降雪祈願

11月22日（水）川場スキー場内川場シティー8階において、35年目のシーズンを迎えるにあたりスキー場における安全と降雪を祈願する川場スキー場開き、安全・祈願が行われました。スキー場のオープンは12月2日（土）を予定しております。



「住み慣れた家で安心して暮らせる村」

かわたんふれあい
cafe

あれ、それ、だより

寒い時期に高齢者に多いヒートショックをご存じですか？

ヒートショックは、温度の急な変化が身体に与えるショックのことです。血圧が急激に上がり下がりで、脳内出血や心筋梗塞、脳梗塞を起こしやすくなり、倒れたり、意識を失ったりする原因となります。持病をお持ちの方、とりわけ高齢者に多くみられます。11月～2月の冬場に特に多く、暖かいリビングから寒い脱衣所・トイレなどに移動した際によく起こります。リスクを減らすために、今日からできる対策をご紹介しますので、取り入れてみてくださいね。

★ヒートショック予防のために

- ・脱衣所や浴室・トイレを暖める。
 - ・入浴前に、水分を取る。
 - ・飲酒後や食事直後の入浴は避ける。
 - ・入浴前に、家族がいる方は家族に一声かける。
 - ・かけ湯を手足からかけて、湯温は41度以下。10分以上の長湯は避ける。
 - ・浴槽から急に立ち上がらないようにする。
- めまいやふらつきを感じたら、無理に立ち上がらず体調が落ち着くまで待つ。助けを呼べるようなら呼ぶ。



11月7日(火)に家族介護者の集いが、道の駅川場田園プラザで開催されました

ご自宅で介護をされている方を対象に、今年度2回目の家族介護者の集いが開催され、カラーコーディネーターの先生による、笑顔になれるカラーコーディネート講座と交流会が実施されました。色の効果や似合う色について解説していただき、笑顔があふれる場となりました。参加者からは、今後の生活や服選びに積極的に色を取り入れてみたい、リフレッシュできた等の声がかれました。次回の開催は1月16日(火)の予定となります。



認知症初期集中支援事業ってご存じですか？

長寿国となった日本では、2025年には高齢者の5人に1人が認知症になると予想がされています。認知症は、特別でも、めずらしい病気でもありません。川場村では、住み慣れた地域で安心して過ごせるよう、ご本人やご家族の状況に合わせた支援を早期に行えるよう、認知症初期集中支援事業を実施しています。困ったことや気になることが少しでもあればいつでもご相談ください。

川場村地域包括支援センター ☎50-1425

今月の脳トレさぷり

問1 縦、横、斜めに野菜の名前が8つ隠れています。

な	あ	か	ぶ	お	き	こ	さ	や	え
す	に	ん	に	く	さ	つ	と	ま	だ
へ	め	こ	ご	さ	し	も	い	す	い
い	か	ん	や	ぼ	ゆ	せ	も	わ	こ
ほ	う	れ	ん	そ	う	ひ	ね	ぎ	ん

問2 □に入る漢字はなんでしょう

		暖	
立	□	□	晴
		至	

認知症になっても安心して暮らせる村へ

かわたんふれあいカフェ

12月5日(火)

9時半～11時半

保健センター

クリスマス特製おやつ付き♪

※2回 54 `42121 `41122 `5212 `42124 `44 `521 `521244 `521244 `44 `52



「川場村むらの学習館」内の学習室にて学習したり資料を閲覧したりできます。積極的にご利用ください。

開館時間

月・火・土・日
午前10時～午後6時
水・木・金
午前10時～午後9時

休館日

- ・ 祝日
- ・ 年末年始

※詳細は、「川場村むらの学習館」にお問合せください。
代表番号 ☎52-3458

●休館日カレンダー●

12月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

○印がお休みです



交流ホールのお知らせ

交流ホールは地域振興を図ることを目的として一般の方が使用することができます。使用料は、公共又は地域振興上必要と認められた場合は、減額又は免除することも可能です。

開館時間

平日
午前9時～午後9時

休館日

- ・ 土日祝
- ・ 年末年始

使用料（1時間あたり）

平日	午前9時～午後6時	2,500円
	午後6時～午後9時	4,000円
冷房		2,500円
暖房		3,500円



地域おこし協力隊

鳥羽
(美)

こんにちは！席はいつでもすみっこ派♪ ゲストハウス【ゆびとや】の鳥羽美奈です。さて、去年は動画にもしてYouTubeにあげましたが、今年もそのシーズンがやってまいりました。そう、柿です！！大量にいただきました柿を干し柿に☆と、いうことでお客様が来られるまでの間を見計らって皮をむきむきしておりましたら、ご近所さんが来られてお手伝いしてくれることに！？私とご近所さんで皮をむきむき…。旦那さんが紐で吊るしていくルーティンになりました。3人でやったら早い早い♪100個の柿を無事干すことができました。干してあるだけで不思議と空気感が冬になりますね。

最近では寒くなってきていますので、またドッと降りそうな雪に怯えております。今年はどれくらい降るのか…。雪かきも頑張ります！



渡部

大学時代の友人が1月に結婚式を挙げるということで人生初の結婚式に出席する予定のわくわくしている渡部です。

私が事務局として活動しているかわば森と未来協議会は現在、森林の資源（木材・革など）を活用した商品を開発し、川場村の森林に対して関心・興味を持ってもらえる商品・ものづくりの仕方も考えています。そこでものづくりに興味がある人を集め、11月13日14日と1泊2日で福島県南会津町にものづくり視察へ行ってきました。

視察先で、鹿革を使ったキーホルダー作りや名刺ケース作りワークショップを行いました。パーツごとに色を選べたり、実際に手縫いを行うなどセンスが問われるため、不器用な渡部は苦戦しました（笑）。（左側の写真は、渡部が作成したものです）

今回の視察では革製品だけではなく、木工製品の工場や製油工房にも見学させていただき、今後の商品づくりのアイデアを沢山もらえた視察でした。皆様のアイデアも募集中です！！



冬期道路除雪にご理解とご協力をお願いします

田園整備課 建設係(直通番号☎25-5072)

群馬県では、冬期の安全な道路交通を確保するため、道路に概ね10センチメートル以上の積雪が見込まれる場合に除雪作業を実施します。

また、大雪警報が発令される場合などは、山間道路での立ち往生車両の発生を防ぐため早めの通行規制を実施するとともに、交通量の多い幹線道路については、国・県・市町村が連携して優先的に除雪を実施します。

皆様も冬期道路に対する備えと除雪作業の実施にご理解とご協力をお願いします。

- ①道路にせり出している竹や木の枝は伐採してください。
- ②庭や屋根に積もった雪は道路に出さないでください。
- ③玄関先などの雪処理にご協力ください。
- ④大雪時の不要不急の外出を控え、路上駐車をなくしましょう。(除雪作業の効率が下がります)
- ⑤早朝の除雪作業にご理解ください。
- ⑥スリップ事故・立ち往生等を起こさないよう冬用タイヤ・チェーンを携行してください。



群馬県生活困窮者自立相談支援事業 川場村 生活・就労相談会

「仕事を失って生活に困っている、家賃が払えない」「就職活動がうまくいかない」「借金が多く返済ができない」等、生活に困っている方の相談会を以下のとおり開催いたします。

ハローワーク、生活困窮者自立相談支援機関が、生活にお困りの方に必要な情報提供及び助言をすると共に、自立に向けた支援をお手伝いいたします。

開催日 12月15日(金)
時間 午前10時～午後12時
会場 川場村役場(新庁舎)2階 201会議室
予約先 健康福祉課 福祉係(直通番号☎25-5074)
 川場村社会福祉協議会(☎50-1122)
 12月8日(金)までにご予約ください。
 当日受付も可能ですが、お待ちいただくことがあります。

主催: 群馬県、群馬県社会福祉協議会
共済: 群馬県労働局、ハローワーク、川場村、川場村社会福祉協議会

水道管の凍結防止について

水道管や水道メーター、蛇口は、冬季になると凍り、破裂やひび割れが起こる可能性があります。これらは所有者である皆さんが維持管理をするものです。貴重な水を無駄にするだけでなく、修理に費用もかかります。日頃から凍結防止の準備をお願いします。

○水が出なくなったら

タオルや布をかぶせてゆっくり「ぬるま湯」をかけて解かします。熱湯をかけると水道管や蛇口が破裂する恐れがあるので注意してください。

○水道管が破裂したら

水道メーターボックス内のバルブを閉めて水を止めてください。その後、**川場村上下水道指定工事店一覧表**(※)に記載のある工事店で修理をしてください。水道メーターから蛇口までの修理費用は、ご自分の負担となります。

凍結防止例

水道管や蛇口に、保温材・布きれなどを巻き付け、その上からビニールテープなどを巻く。水道メーターボックスの中に、毛布やタオルを入れる

※川場村上下水道指定工事店一覧表は、川場村カレンダーの裏表紙に記載されています。

「行政相談所」「人権相談所」 「心配ごと相談所」合同開設のお知らせ

総務課 総務係(直通番号☎52-2111)

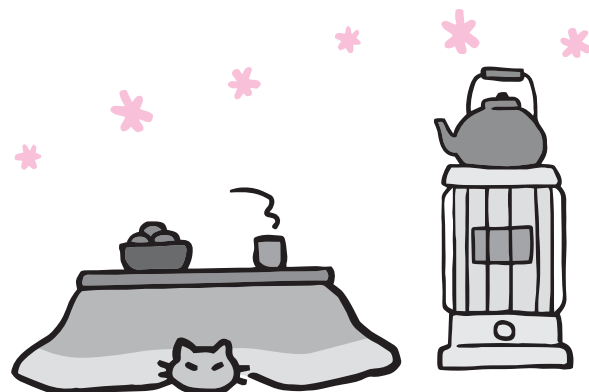
村では行政相談委員と人権擁護委員、民生委員児童委員の三者により合同相談所を開設いたします。

相談は無料で事前予約は不要です。秘密は厳守されますので気軽に御相談ください。

日時 12月15日(金) 午前10時～午後12時
場所 川場村役場(新庁舎)2階

相談内容

行政相談(年金・雇用・道路など行政に関すること)
 人権相談(いじめ、虐待、ハラスメントなど人権問題)
 心配ごと相談(福祉・民生に関すること)



スポーツ推進講習会の開催について

教育委員会事務局 生涯学習係 ☎52-3458

川場村スポーツ推進委員会では村民の皆さまにスポーツをする機会を増やしていただくために、継続的に「スポーツ推進講習会」と題して川場中学校の体育館を開放しております。

内容としては、バドミントン、卓球、パドルテニス、スポレック、ミニバレーといったスポーツを中心に行っています。要望があれば、その他の競技も行う予定です。仲良くわいわい家族や友達と一緒に汗を流しましょう。

○スポーツ推進講習会開催予定

- ・毎週水曜日 午後7時より 川場中学校体育館
(12月は12/6、12/13、12/20に行います)
- ・参加費無料・申込み等は不要
- ・参加する際には運動のできる服装、室内履きの持参をお願いします。

「第75回人権週間」について

法務省及び全国人権擁護委員連合会では、12月4日から10日までの一週間を「第75回人権週間」と定めています。

いじめや児童虐待、インターネットによる人権侵害、女性の人権問題、性的マイノリティに関連した偏見・差別のほか、家庭内や近所のもめごとなど、人権問題や困りごとに悩んでいる方はお気軽に前橋地方法務局及び各支局で電話相談等を受け付けておりますので、ご利用ください。

(1)みんなの人権110番

電話番号：☎0570-003-110

受付時間：午前8時30分～午後5時15分（平日）

(2)インターネット相談

🌐<https://www.jinken.go.jp>

沼田警察署からのお知らせ

沼田警察署 ☎0278-22-0110

12月10日から16日までは「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。

国民的な課題である拉致問題を始め、北朝鮮当局による人権侵害問題に対して、関心と認識を深めましょう。

また、北朝鮮による「拉致容疑事案」及び「拉致の可能性を排除できない事案」に関する情報提供等へのご協力をよろしくお願いします。

県警ホームページ

🌐<https://www.police.pref.gunma.jp/28426.html>

エンディングノートサミットのご案内

ぬまたとね医療・介護連携相談室 ☎0278-25-3671

エンディングノートとは、人生の最後を迎えるのに備えて、自身の希望を書き留めておくノートのことです。終活の活発化やコロナ渦にて人生を考えることが増えた結果、このエンディングノートに注目が集まっています。

この群馬県でも、多くの地域でエンディングノートが作られ、それぞれが独自の活動や内容で使われています。今回、そういった各地域の活動報告や、普段はあまり聞くことができない「納棺師」、「グリーンケア・アドバイザー」（大切な人をなくした方へのケア）のお話を聞ける講演会を開催いたします。

会場は桐生市ですが、YouTubeにてライブ配信をいたしますので利根沼田の皆様にもお気軽にご覧いただけるようにしております。当圏域にて20年前より使われている「ほほえみノート」もご紹介されますので、ぜひご参加ください。

※当日のご参加はこちらのQRコードまたは、「在宅医療介護連携センターきりゅうのHP内特設ページ」よりお願いいたします。



エンディングノートサミット in きりゅう
ENDING NOTE SUMMIT in Kiryu
今、伝えておきたい……

【イベント概要】
開催日時：令和4年1月13日（土）14:00～16:00
開催方法：会場+YouTubeライブ配信
定 員：会場：140名、ライブ配信：定員なし
場 所：桐生市健康文化会館 大ホール
（群馬県桐生市健康文化会館）

申込方法：会場参加のみ
（申込フォーム、アンケート（アンケート）にてお申込み）
YouTubeライブ配信は視聴の方は申込み不要です
申込・ライブ配信の申込は下記より
申込締切：令和4年1月10日（水）

会場：〒370-0001 群馬県桐生市健康文化会館 大ホール
TEL: 0278-25-3671 FAX: 0278-25-3672

ニューイヤー駅伝2024 inぐんま

日本のトップアスリートが集結し、熱き戦いを繰り広げるニューイヤー駅伝2024 inぐんまが新春の上州路を舞台に開催されます。

全国6地区の予選を勝ち抜いたチームが実力日本一をかけて7区間、100キロを駆け抜けます。

県庁をはじめ、各中継ポイントでは、大会を盛り上げるイベントも盛りだくさんです。是非とも沿道に足を運び、大きな声援を送ってください。

**ニューイヤー駅伝2024 inぐんまは、2024年1月1日
午前9時15分スタートです。**

なお、大会の様子は、午前8時30分からTBS系列28局フルネット・群馬テレビで放映され、「ふるさと・群馬」を全国に発信しますので、是非ご覧ください。

大会当日コースとなる道路について、交通規制が行われますので迂回にご協力をお願いいたします。今回から、区間割とコースの一部見直しを行っていますのでご注意ください。

また、コース沿いに無料の応援用駐車場スペースを設置しますので、駐車時間と場所にご意の上、ご利用ください。

大会の詳細や交通規制、応援用駐車場などについて、県ホームページでご確認いただくか、ニューイヤー駅伝実施本部（群馬県地域創生部スポーツ局スポーツ振興課）へお問い合わせください。

県ホームページアドレス（ニューイヤー駅伝2024 inぐんま）

🌐 <https://www.pref.gunma.jp/03/z8700066.html>

群馬県地域創生部スポーツ局スポーツ振興課 ☎027-226-2081



沼田税務署からのお知らせ スマホとマイナンバーカードでe-Tax！

- 1 国税庁ホームページから、スマートフォンやパソコンで所得税などの申告書を作成し、マイナンバーカードを使用してオンラインで提出ができます。
- 2 マイナポータル連携を利用すると、控除証明書などの必要書類のデータを申告書の該当項目へ自動で入力することができます。

（注）マイナンバーカード読取対応のスマートフォン（又はICカードリーダライタ）があればご利用可能です。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

「確定申告はマイナンバーカードとe-Taxでさらに便利！」

（🌐 https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/r5_smart_shinkoku/pdf/01.pdf）



「マイナンバーカードでマイナポータルと連携して確定申告書に自動入力」

（🌐 https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/r5_smart_shinkoku/pdf/03.pdf）



令和5年度第1回「個人向け上級救命講習会」参加者募集

利根沼田広域消防本部の「個人向け上級救命講習会」を受講し、心肺蘇生法とAED（自動体外式除細動器）の使用方法を身に付けましょう。

開催日時 令和6年1月26日（金）

午前9時から午後6時まで（8時30分から受付開始）

開催場所 利根沼田広域中央消防署（沼田市高橋場町2049-1）

定員 10人

申込方法 消防署へ電話でお申し込みください。

申込期間 12月25日（月）から開催日前日までとし、定員になりしだい締め切りますので、お早めに申し込みください。

問合せ 詳しいことは中央消防署（☎24-1734）にご連絡ください。

冬の県民交通安全運動について

12月1日(金)から12月10日(日)の間、冬の県民交通安全運動が実施されます。

年間スローガン

急いでる 焦る気持ちが 事故を呼ぶ
サブスローガン
外出は 明るい服装 反射材

下記の重点目標で取り組みます。

- こどもと高齢者を始めとする歩行者と自転車の交通事故防止
- 夕暮れ時の早めのライト点灯と反射材等の着用促進

交通ルールを守り、交通事故にあわない、起こさないように心がけましょう。

川場村交通安全協会

川場村二十歳を祝う会の開催について

二十歳を迎えられるみなさま、おめでとうございます。

今回、二十歳を祝う会の対象になる方は、平成30年度川場中学校卒業生及び村内に住所がある平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方です。

対象者には、12月上旬までにご案内を差し上げますので、みなさまの参加をお待ちしております。

日 時 令和6年1月7日(日)
午後2時から

場 所 川場村文化会館ホール

問合せ先 教育委員会事務局
(代表番号☎52-3458)

ごみ出しルール「6原則」

①決められた分別方法で！！

- ・ごみの種類ごとに処理の方法が違います
- ・品目ごとの分別方法を確認してから出しましょう

②村指定ごみ袋で！！

- ・分別品目ごとに分類して指定ごみ袋で出しましょう
- ・他市町村のごみ袋で出さないでください(他市町村のごみ袋は回収しません)

③収集日の当日に！！

- ・品目ごとに決められた収集日の当日に出しましょう
- ・ごみの散乱などの防止のため前日や夜間には出さないでください

④朝8時まで！！

- ・収集作業を開始する時間は朝8時からです
- ・ごみの量や交通事情により収集場所の順番が変わります

⑤村内で指定のごみステーションに！！

- ・村内で決められたごみステーションに出しましょう
- ・ごみステーションは利用者などが管理しているため指定場所以外には出さないでください

⑥村補助金を活用して生ゴミの乾燥機やコンポストによる家庭排出ゴミの減量を！！

(住民課 住民係)

短歌

母に見る長寿百歳素晴らしき

しつかりとした母ここにをり

井上 許子

秋深し遠くに聞こゆる鶏鳴に

窓開け練れば真夜中のごと

新木 節子

金木犀の花の咲く頃旅立ちしと

妻への想い友の伝え来新かな

桑原 謙一

新庁舎の硝子に映ゆる空と山

大パノラマの中にあるごと

星野 敏子

ひたすらに生くるが為か里に出て

熊の親子は銃に撃たるる

瀧田 茂子

散歩道細く流るる山水に

寒き音聞く秋の夕暮れ

金澤 隆男

場所：下記は全て保健センター 問合せ：健康福祉課 健康保険係(直通番号☎25-5074)

12月健康ガイド



子育てサロン

12月7日(木) 10~12時

対象 0歳からの乳幼児と保護者

やんちゃクラブ・母子健康相談・にっこりタイム

12月19日(火) 9時30分~12時

対象 0歳からの乳幼児と保護者

乳児健診

12月26日(火) 12時30分~13時受付

対象 令和5年2、3、5、6、8、9月生まれ
令和4年11、12月生まれ

やんちゃクラブと
子育てサロンに
サンタさんが
来るよ！



12月の主な行事予定

11月30日(木)	12月議会定例会(～5日(火))
2日(土)	川場村子ども会上毛かるた大会
3日(日)	粗大ゴミ収集日
11日(月)	農業委員会総会
22日(金)	小・中学校第2学期終業式
25日(月)	区長定例会
27日(水)	消防団年末特別警戒(～29日)

今月が納期です

固定資産税	第3期
国民健康保険税	第6期
上下水道使用料	第3期
介護保険料	第5期
後期高齢者医療保険料	第5期
学童クラブ保育料	(11月分)

納付期限 12月25日(月)



忘れずに納付しましょう。
□座振替の方は残高の確認をお願いします。
期限までに納付しないときは、延滞金を徴収します。
※延滞金額は納期限の翌日から納付の日までの日数に
応じ、年8.7%(納期限の翌日から1ヶ月を経過する日
までの期間においては年2.4%)の割合で計算した額。

表紙の写真

10月29日(日)、川場村役場新庁舎の完成に伴い落成式典が開催されました。式典後には新庁舎前のソト広場にて川場キッズによる演奏が行われ、最後にはバルーンリリースで川場村の将来が明るいものとなるよう願いを込め一斉に空に放ちました。



編集後記

今年も早いもので残すところあと1ヶ月となりました。この一年、皆さんにとってどのような一年となったでしょうか。新庁舎に移転して約1ヶ月が経ちますが、未だに慣れないもので気を抜いていると旧庁舎に向かいそうになってしまうことがあります。私だけでしょうか。夏が終わったかと思えば、秋は一瞬で過ぎ、冬。目まぐるしい気候の変化について行くのが大変ですが、体調に気をつけて元気に新しい年を迎えましょう！

人口と世帯

○世帯数/1,125世帯(-3)
○人口/3,071人(-8)
令和5年10月末現在
○男 /1,466人(-4)
○女 /1,605人(-4)

わがやのアイ♡ド♡ル

こんにちは、しゅうかだよ！
みんなからは、「しゅうちゃん」って呼ばれてるよ！

おうちでは、大好きなおにいちゃんが絵本を読んでくれるんだ！あと、おかわりするくらい食べることがだーいすき！！歌ったりお話ししたりすることもだーいすき！！

こども園で見かけたら声かけてね！



しゅうか
宇敷 柊佳 ちゃん
令和3年1月25日生/門前



ゆうせい
小林 侑正 くん
令和3年1月27日生/谷地

こんにちは！ゆうせいだよ。みんなからはゆうせいくん、ゆうちゃんって呼ばれるよ。

働く車が大好きで、よくじいじの軽トラとトラクターに乗せてもらった。あと動物も大好きだよ。おうちでは、おにいちゃんと一緒に遊んだり、歌をうたって踊ったり、絵本を読んでいることが多いよ。

ちょっと恥ずかしがり屋だけど、みんな仲良くしてね！

虹 園のおともだち ☀️

そら組のお友達を紹介していくよ！

なわとび たのしいな！
さあくてもなわとびをあるとからだが
ほかほかになるよ！



いのうた ちゃん



たかはしいと ちゃん

戸籍の窓口 10月1日～10月31日

たかさご 1件

氏名	地区
(佐藤 聖也)	萩室地
堀田 向日葵	谷地

おくやみ 5件

氏名	年齢	地区
武井 みよ子	89歳	立岩
吉野 ハル子	91歳	萩室
吉野 まち	93歳	谷地
吉野 実	70歳	中野
竹澤 千代子	78歳	川場湯原



※掲載を希望する方は、届出の際に申し出てください。